

別添資料

○グローバルリーダーズキャンパス

平成28年度より世界トップクラスの大学である米国スタンフォード大学と連携し、県内高校生向けの遠隔授業として開設。幅広い国際感覚を身につけ、実践的な英語力をさらに伸ばすとともに、世界を視野に入れて活躍する高い意欲と志を持った人材の育成を図ることを目的としている。

このプログラムでは、スタンフォード大学が、日本の高校生向けに開設している国際異文化教育に関する遠隔学習コース「Stanford e-Japan」を、鳥取県内の高校生を対象としたカリキュラムにカスタマイズ。米国の社会文化や日米に共通する課題等について、テーマ別講義及び意見交換・議論というインターネット対面学習を、1コマ90分で、年に8講座程度実施している。

国内の自治体で、このような遠隔連携講座を行っているのは、鳥取県のみ。

○スタンフォード大学ゲイリー・ムカイ博士について

国際異文化教育プログラム所長。グローバルリーダーズキャンパス（Stanford e-Tottori）の統括責任者。平成29年度、日米異文化理解教育への多大なる貢献が認められ、日本政府から秋の外国人叙勲（旭日双光章）を受章。